

平成 27 年 2 月 4 日  
北海道開発局

「石狩川水系千歳川河川整備計画 [変更] 原案」及び「石狩川水系夕張川河川整備計画 [変更] 原案」に寄せられたご意見について

国土交通省北海道開発局では、平成 19 年 9 月までに石狩川本支川の 8 河川の河川整備計画を策定しており、今般、千歳川における遊水地群の位置や諸元、夕張川幌向地区における新たな自然再生の取り組みなどを反映させるため、石狩川水系千歳川河川整備計画 [変更] 原案及び石狩川水系夕張川河川整備計画 [変更] 原案（以下「各原案」という。）を取りまとめました。

平成 26 年 10 月 27 日には、各専門分野の学識経験を有する方々から各原案へのご意見をいただくために石狩川流域委員会を開催し、様々な視点からご議論していただいたところです。

また、関係住民の皆様からご意見をいただくために、平成 26 年 11 月 10 日～平成 26 年 12 月 9 日に各原案を縦覧に供したうえで、郵送等を通じて各原案に対するご意見を募集したところ、複数の方からご意見が寄せられました。

各原案に対して寄せられたご意見について整理を行い、集約したご意見に対する石狩川水系千歳川河川整備計画 [変更] 案及び石狩川水系夕張川河川整備計画 [変更] 案（以下「各案」という。）への反映の状況等について次頁以下に示します。

なお、文中の青色の箇所（P.○）は、各案における該当箇所を表しています。また、ご意見の原文は、札幌開発建設部ホームページ（下記 URL 参照）に掲載しています（個人情報を除く）。

(<http://www.sp.hkd.mlit.go.jp/kasen/09kawazukuri/02seibikeikaku/index.html>)

【縦覧の実施内容】

縦覧期間：平成 26 年 11 月 10 日（月）～平成 26 年 12 月 9 日（火）

縦覧場所：千歳川ならびに夕張川流域の関係市町村各市役所・役場

千歳川（江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、南幌町、長沼町）

夕張川（夕張市、岩見沢市、江別市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町）

北海道開発局 札幌開発建設部

（本部、千歳川河川事務所、漁川ダム管理支所、江別河川事務所、  
岩見沢河川事務所、夕張シューパロダム総合建設事業所、ホームページ）

## I. 「石狩川水系千歳川河川整備計画〔変更〕原案」に対するご意見

### 【千歳川遊水地群の位置や諸元等 に関わるご意見】

- ・千歳川の水害を軽減するため、遊水地の諸元を確定し、より一層の事業促進をお願いします。
- ・遊水地内の土地について、洪水時以外の平常時における有効活用を、夏季と冬季の状況に応じて、図っていただきたい。
- ・遊水地の完成により、自然景観、生態系及農作物等に影響を及ぼすことが懸念されるため、遊水地完成後の環境モニタリングと適切な維持管理を確実に行ってほしい。

遊水地群の位置や諸元など、河川整備計画の変更を速やかに行い、千歳川の河川整備を総合的、効果的に推進（P25）して参ります。

遊水地群の整備により出現する河川空間の利活用については、周辺環境や地域のニーズ等を踏まえる必要がある（P24）とともに、地域の土地利用計画等と調整を図る（P37） こととしています。

遊水地を含めて河川環境に関する情報を適切にモニタリングする（P51）こととしています。また、毎年の維持管理は河川維持管理の実施計画を定め（P50）、総合的な視点で維持管理を行う（P51）こととしています。また、継続的に河川の変化を把握・分析し、その結果を河川カルテ等に取りまとめるとともにデータベース化することにより、今後の適切な維持管理につなげる（P50）こととしています。

ご意見を踏まえ、アンダーライン部分の記述を追記します。

### 【千歳川遊水地群の位置や諸元等 以外へのご意見】

- ・近年の雨の降り方が局地的で、思わぬ所で災害が発生しています。一日も早く整備を進めていただきたい。
- ・千歳川の水位を下げるため、河道を広げ、床下げも10年～20年位のサイクルで実施していただきたい。
- ・馬追丘陵（集水面積37km<sup>2</sup>）からの山水は、国道337号線沿いに連続堤防を造成し放水路によって旧夕張川へ流してほしい。

千歳川流域には、広大な低平地が広がっており、河川の氾濫や内水浸水による被害を軽減するため、水位上昇を計画高水位以下に抑えるとともに、石狩川の高い背水位の影響を長時間受

けることに対応した整備を進める。このため、洪水調節施設により、水位上昇を抑えるとともに、河道の安定に配慮しつつ、河道断面を増大して水位上昇を抑える（P25）こととしています。

河道の維持管理については、定期的に河川巡視や縦横断測量等を行って土砂堆積や河床低下などの河道状況を把握するとともに、土砂や流木が堆積し洪水の流下の支障となる箇所は河道整正等を実施する（P54）こととしています。

千歳川流域の内水対策については、関係機関が連携し、内水対策を進めるとともに、流域の保水・遊水機能の適切な保全等の流域内での治水機能の増進及び浸水被害を軽減するための流域対策を推進（P41）することとしています。千歳川本支川における河道の掘削及び遊水地群の整備により、石狩川における整備と相まって千歳川本支川における洪水時における水位低下を図り、内水被害の軽減を図る（P41）こととしているほか、遊水地群の整備にあたっては、内水被害の軽減に寄与するように整備を行う（P41）こととしています。また、流域の各地で頻発する内水氾濫に対して、機動性がある排水ポンプ車等を配備し、円滑かつ迅速に内水を排除する（P41）こととしています。

## II. 「石狩川水系夕張川河川整備計画〔変更〕原案」に対するご意見

### 【幌向地区における自然再生の取り組み等 に関わるご意見】

・幌向地区に限定せずに、自然再生が可能な地区では、自然再生を進めてほしい。

石狩川水系における自然再生は、かつての流域環境や河川環境の機能の再生を目標・理念として策定した「石狩川下流自然再生計画」を基本方針とし、湿原環境や樹林環境、蛇行・瀬淵等の多様な流れ、州・河原・侵食崖等の多様な河岸、河岸草地・河畔林等の多様な植生等を対象となる環境要素として、顕在化している課題への対応としての拠点の整備、拠点の連続化、流域へのネットワークの展開により推進（P45）しており、夕張川における自然再生については、「石狩川下流幌向地区自然再生実施計画」等を踏まえ、「石狩川水系河川環境管理基本計画」と整合を図りつつ実施する（P45）こととしています。

ご意見を踏まえ、P45を修正します。

### 【幌向地区における自然再生の取り組み等 以外へのご意見】

・過去の被害も踏まえ、より一層の事業促進をお願いします。

河川整備計画に基づき、夕張川の河川整備を総合的、効果的に推進（P23）して参ります。